sanwa company

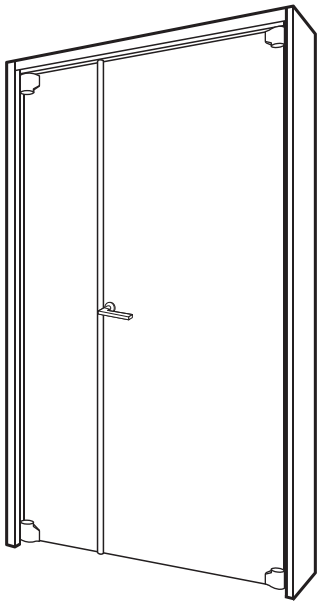
nolpo

TALL SWING DOOR

ノッポ 施工・取扱説明書

《親子ドア》

・アルミ枠タイプ・



●この説明書には下記のマークを付けています。

⚠ 拡大損害が予想される事項

禁止行為　分解禁止　必ず行う

●第三者に譲渡・貸与される場合も、この説明書を必ず添付してください。

●この説明書は保証書を兼用しています。大切に保管してください。

●『本製品』に関するお問い合せは、お買い求めの販売店もしくは弊社にご連絡ください。

⚠

このたびは当社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この商品は、サイズやカラーのバリエーションを幅広く取り揃えたシンプルデザインの開きドアです。
この取扱説明書をよくお読みいただき、安全にご利用ください。

1 施工上の注意

ノッポを長期間、安全にご利用いただけるように、またトラブルの無い確実な施工をしていただくために、以下のことを必ずお守りください。

ノッポは一般住宅の室内用ドアです。他の用途へのご使用はおやめください。

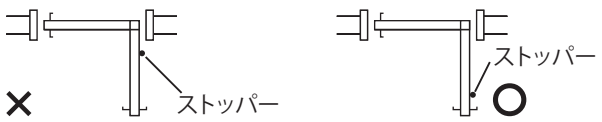
扉・枠・金具に工具をぶつけたり、運搬時に引きずらないようご注意ください。傷を付ける恐れがあります。

照明、ストーブ等に近づけすぎないでください。熱によるシートの変色、ふくれ等の原因になります。

枠の水平・垂直を確認してから取り付けてください。扉が閉まらない原因となります。

工事が終了するまでの間、扉を壁に立て掛けたり、床に寝かせて保管しないでください。

風の強い地域、吹き抜け、高層階等でガラスドアを取り付ける場合、ドアストッパーをご使用ください。強くドアが閉まると衝撃でガラスが割れる恐れがあります。
※ドアストッパーは、ドアの先端部に取り付けてください。



2 安全上の注意

ご使用の前によく読んでください。

注意　ケガや器物損傷の原因となる。

絵表示	重要事項	危害・損害
⊘	●『扉本体』と枠のすき間に手や指をいれない。	指の挟み込みなどケガのおそれがある。
⊘	●分解・改造をしない。	器物損傷の原因になる。
⊘	●小さな子どものいる家庭では、ぶつかったり、ぶら下がったりしないようにする。	ケガや器物損傷の原因になる。
⊘	●ガラス入りの『扉本体』は、ガラスに物をぶつけるなど、強い衝撃を与えない。	ケガや器物損傷の原因になる。
⊘	●『扉本体』を急激に開閉するなど強い衝撃を与えない。	ケガや『扉本体』など器物損傷の原因になる。
⊘	●部品に潤滑油やグリスを注さない。	部品の割れや変形、変色を生じるおそれがある。
⊘	●ネジが緩んだ状態で使用しない。	丁番など金具に負担がかかり、『扉本体』開かなくなるおそれがある。定期的にネジの締め直しを行う。
⊘	●ストーブなどの熱源を近づけたり、直接クーラーの風をあてたりしない。	『扉本体』が変形するおそれがある。
❗	●『扉本体』を閉める際に『扉本体』の下の隙間に足を挟まないよう注意する。	ケガのおそれがある。
⊘	●『扉本体』や『レバーハンドル』などにぶらさがらない。	ケガや器物損傷の原因になる。
❗	●強風の場合や強風が吹くおそれがある場合は、『扉本体』を閉めるか、ドアストッパーを必ず使用する。	ケガや器物損傷の原因になる。
⊘	●『レバーハンドル』以外の箇所を持って操作しない。	指詰めなどケガのおそれがある。

3 お手入れの方法

注意　ケガや器物損傷の原因となる。

絵表示	重要事項	危害・損害
⊘	●シンナー、ベンジン、アルコール及び有機溶剤を含むクリーナーなどは使用しない。	変色やクラックなどの劣化の原因になる。

4 準備

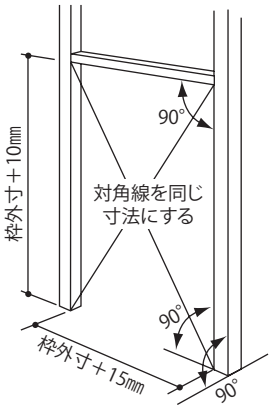
●梱包を開けて部品を確認してください。

●開口部の幅・高さの寸法を十分に確保してください。

●下枠・沓摺は必要な場合は現場手配ください。

●柱の垂直、床・まぐさの水平を、下げ振り・水準器でよく確認してください。垂直、水平がでていない場合、下記の原因となります。

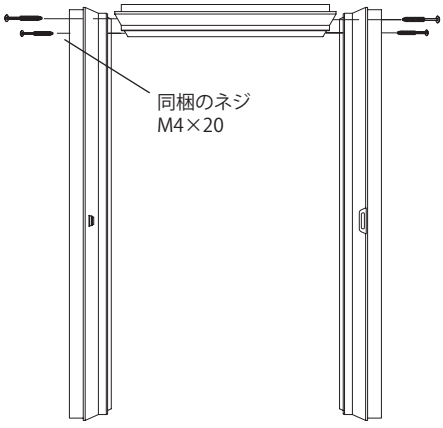
●枠の固定下地は扉重量が十分耐えうる構造としてください。
吊元側は補強桟木をダブルにしてください。扉の重みに壁が耐えられず、建具が床をする場合があります。

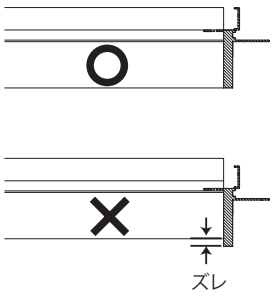


図のようなことがあった場合、扉が閉まらないことがあります。

5 施工の前に

枠を組み立ててください。
※同梱のネジをご使用ください。

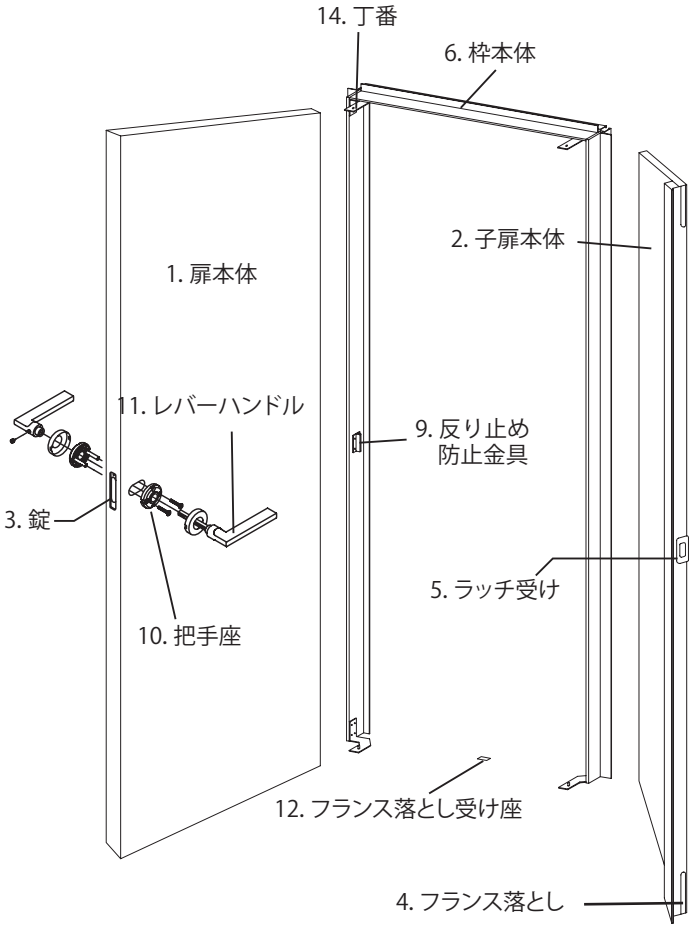




※縦枠と上枠にズレがないことを確認してください。

6 全体図

《固定枠》



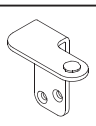
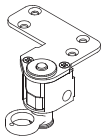
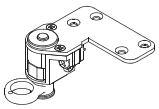
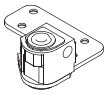
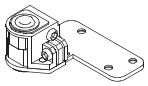
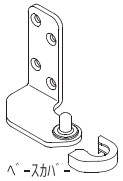
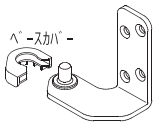
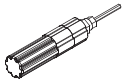
《扉》

番号	名称	数量
1	親扉本体	1
2	子扉本体	1
3	錠(取付済)	1
4	フランス落とし(取付済)	2
5	ラッチ受け(取付済)	1

《枠》

番号	名称	数量
6	枠本体　3方枠(縦枠2、上枠1)	1
7	枠組み立てネジ　M4×20	4
8	枠取付ビス　ø3.8×32	40

《部品箱》

番号	名称			数量
9	反り止め防止金具			2
10	把手座			1
11	レバーハンドル			1
12	フランス落とし受け座			2
13	ピポット丁番、反り止め防止金具、フランス落とし受け座　取付ネジM4×8			26
14	ピポット丁番			
		左吊用	右吊用	数量
	枠金具(上)			各1
	扉金具(上)			各1
	扉金具(下)			各1
	枠金具(下)			各1
	カバー			上下各1
	取付ネジ ※枠金具と枠の固定には13の取付ネジを使用して下さい。		＋皿タッピングネジ 3.5×20	16
	調整工具 		3 wayレンチ	2

《その他》

番号	名称	数量
15	ノッポ施工・取扱説明書(本紙)	1

※必ずお施主様にお渡しください。

※上記数量は必要数量です。ビスは上記数量より多い場合があります。

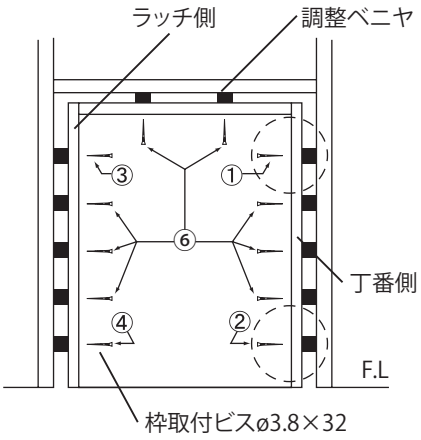
《必要梱包数》

①扉セット＋②枠セット＋③部品箱
※沓摺・床見切を使われる場合は別途現場にて手配してください。
※オプションの戸当りをご購入の場合は、部品箱の中に同梱しております。

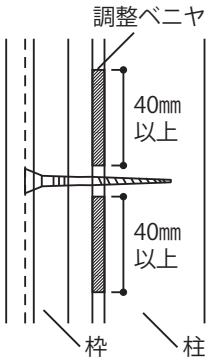
7 施工手順

《開口部への枠の取付》

①枠を開口部にはめこんでピポットヒンジ側の枠の上部を木ネジで仮固定してください。
②下げ振りを使って垂直をだしてから、ピポットヒンジ側の枠の下部を木ネジで仮固定してください。
③水準器で上枠の水平を見ながらラッチ側の枠の上部を木ネジで仮固定してください。
④下げ振りを使って垂直をだしてから、ラッチ側の枠の下側を木ネジで仮固定してください。



⑤調整後、枠取付ビスの上下に木工ボンド（現場手配）を塗った調整ベニヤ（幅＝20㎜×高さ＝40㎜以上）を入れてください。



手順①②③④部分の調整ベニヤは左図のようにビスの上下に入れてください。

調整ベニヤを入れないと、枠がぐらつき、丁番が破損したり、壁と枠の間にスキマが発生する恐れがあります。

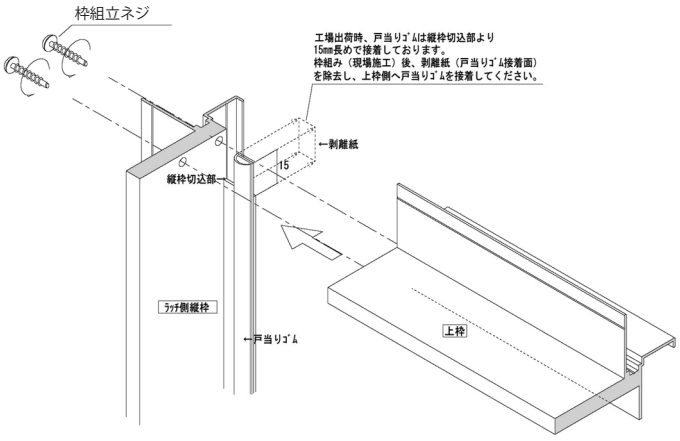
⑥枠の前後、左右のたわみがない様に調整後、調整ベニヤを入れて残りの枠取付ビスで本固定してください。

枠の水平・垂直を必ず確認してから取り付けてください。
扉が閉まらない原因となります。

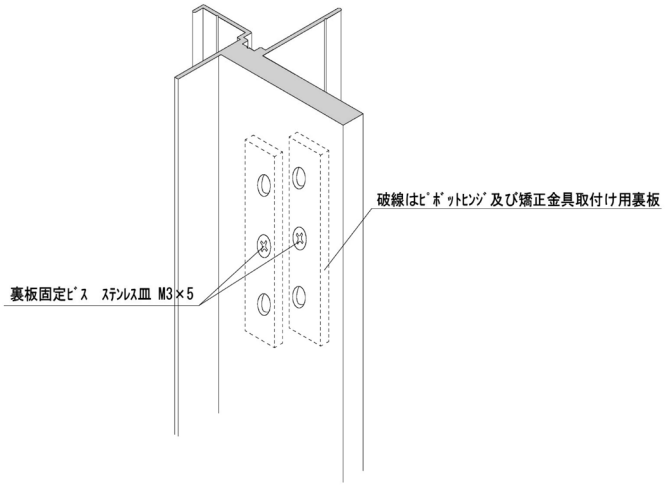
RC納まりにおけるアルミ枠取付ビス（テクスビス、ピアスビス等）は現場手配でお願い致します。

《戸当りの取付について》

工場出荷時、戸当りゴムは縦枠切込部より15㎜長めで接着されています。
枠組み（現場施工）後、剥離紙（戸当たりゴム接着面）を除去し、上枠側へ戸当りゴムを接着してください。



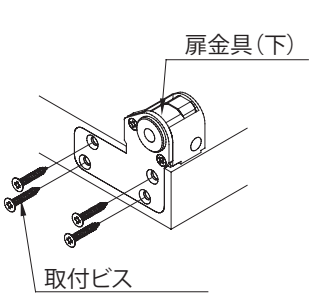
下記のパースはピボットヒンジ及び矯正金具取付け用裏板（工場にて取付）を表しています。
裏板の固定方法として化粧面よりステンレス皿ビスM3×5にて取りつけていますがこのビスを緩めると裏板が落下しますので絶対に緩めないでください。

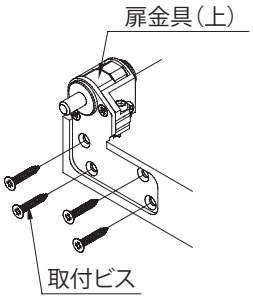


8 扉の吊り込み

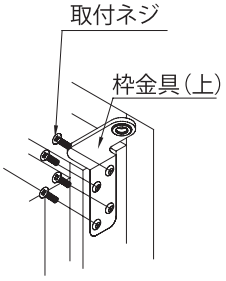
《取付方法　以下、右吊用での説明です。》

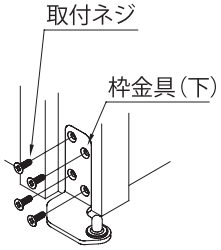
①扉金具の取付
　扉金具をネジ止めします。使用取付ネジ：皿タッピングビス　ø3.5×20



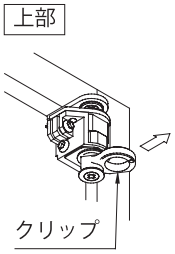


②枠金具の取付
　枠金具をネジ止めします。使用取付ネジ：皿タッピングネジ　M4×8

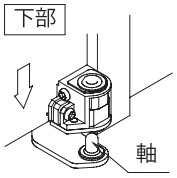




③扉の吊り込み及びキャップの取付
1）枠金具（下）の軸に扉金具（下）をはめこみます。
2）枠金具（上）の軸受け穴に扉金具（上）の軸をはめ込みます。
3）上下のキャップをはめ込みます。

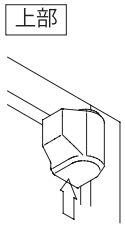


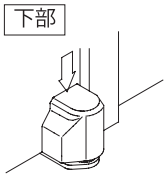
枠金具（上）の軸穴に扉金具（上）の軸位置を合わせ、クリップを外します。



＊軸が軸の段付ラインまで軸穴に入っているかを必ず確認して下さい。

枠金具（下）の軸に扉金具（下）をはめ込みます。





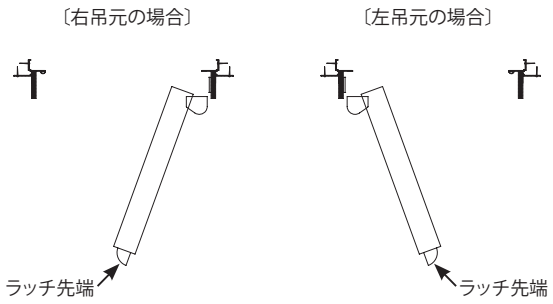
上下共カバーをパチッと音がするまではめてください。

9 レバーの取り付け

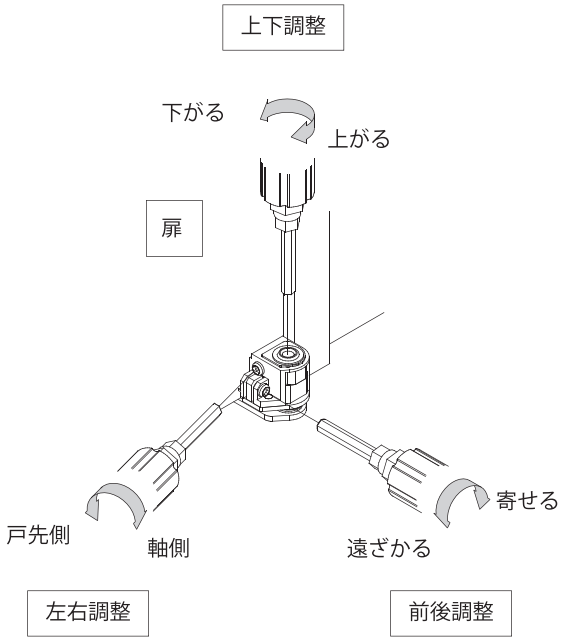
把手座とレバーハンドルを取り付けてください。
取付方法は把手セットに同梱の取付説明書をご覧ください。

10 吊元の確認

吊元に対して、ラッチ先端の向きを確認して下さい。



11 丁番の調整



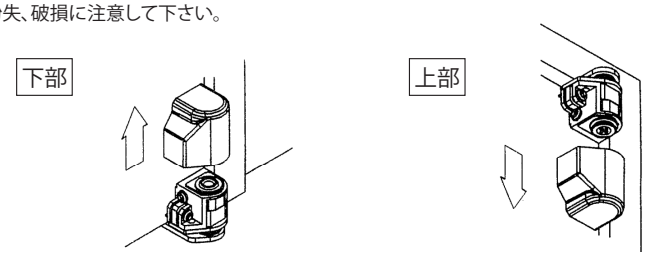
●調整に電動ドライバーは使用しないでください。
●取付ビスは調整時に緩めないでください。
●固定ネジを緩める時は１回転以上まわさないでください。
●調整ネジは調整範囲以上まわさないでください。

扉を開閉して、扉があたる場合は、調整丁番にて扉の傾きを調整してください。

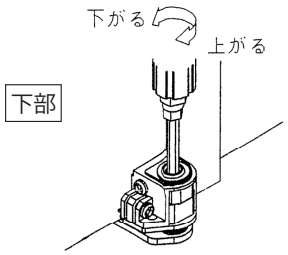
《調整方法》

手順１）扉と枠の状況を把握します。
●扉上の隙間が大きい　－　上下調整
●扉上の隙間が不均一　－　左右調整
●扉の戸先が枠に当る　－　左右調整
●扉のラッチのかかりが悪い　－　前後調整

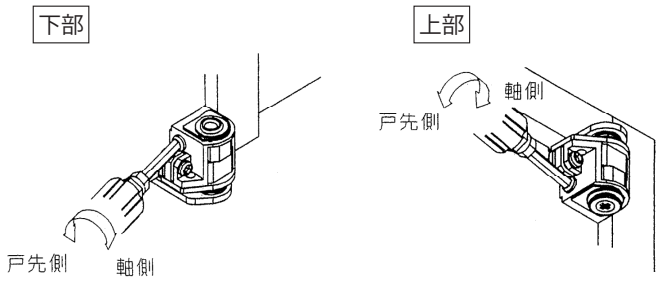
手順２）上下のキャップを外します。
＊紛失、破損に注意して下さい。



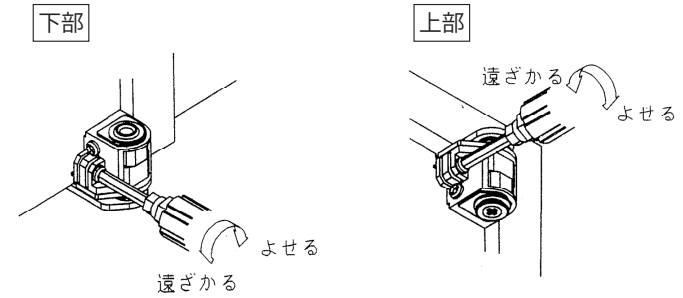
手順３）上下の調整（調整可能範囲3.5㎜　＋1.5㎜　－2㎜）
扉金具（下）、軸上の調整ねじ（下図参照）を呼び３の六角レンチにて調整します。
●扉を上げる　－　締める方向（時計回し）にまわす
●扉を下げる　－　締める方向（反時計回し）にまわす
＊調整量以上の締め過ぎ、緩め過ぎには注意して下さい。
　調整ねじが外れ、調整できなくなる恐れがあります。



手順４）左右の調整（調整可能範囲4㎜　吊元1㎜　戸先3㎜）
上下の扉金具の調整ねじ（下図参照）を呼び３の六角レンチにて調整します。
●扉を軸側によせる　－　締める方向（時計回し）にまわす
●扉を戸先によせる　－　締める方向（反時計回し）にまわす
＊調整量以上の締め過ぎ、緩め過ぎには注意して下さい。
　調整ねじが外れ、調整できなくなる恐れがあります。



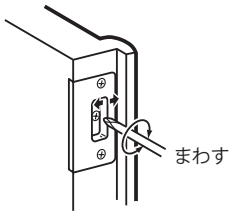
手順５）前後の調整（調整可能範囲3㎜　±1.5㎜）
上下の扉金具の調整ねじ（下図参照）を呼び３の六角レンチにて調整します。
●扉を戸当り側によせる　－　締める方向（時計回し）にまわす
●扉を戸当りより遠ざける　－　締める方向（反時計回し）にまわす
＊調整量以上の締め過ぎ、緩め過ぎには注意して下さい。
　調整ねじが外れ、調整できなくなる恐れがあります。



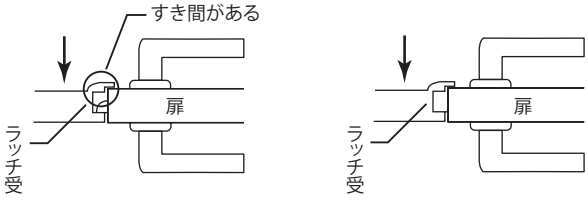
12 ラッチ受けの調整

《受箱の調整方法》

扉がガタついたり、ラッチが掛かりにくい場合は、上下ビスを緩め、中の受箱を調整してください（調整可能範囲5㎜）。



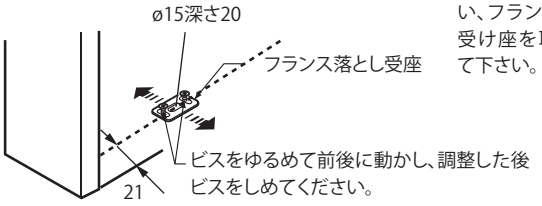
●ドアがガタつく場合　●ラッチがかからない場合



●ネジが緩んだ状態で使用すると、錠に負担が掛かり扉が開かなくなる事故に繋がる恐れがあるので、ネジの増し締めをお願いします。
●レバーハンドル等を中性洗剤以外の洗剤や漂白剤・シンナーなどでは、絶対に拭かないでください。

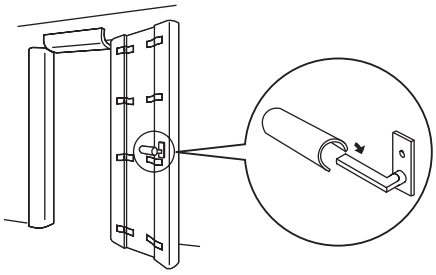
《フランス落とし受座の取付と調整》

床に図の加工を行い、フランス落とし受け座を取り付けて下さい。

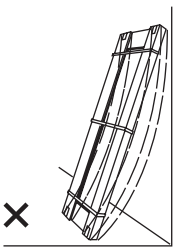


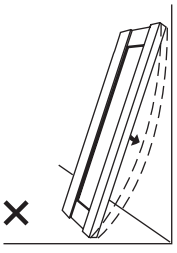
13 養生

工事が完成するまで扉・枠をダンボールなどで養生してください。その際、養生テープを枠・建具に直貼り使用すると、表面シートが剥がれる事がありますので、直接貼らないようにしてください。金具は布・ミラーマットなどで養生してください。



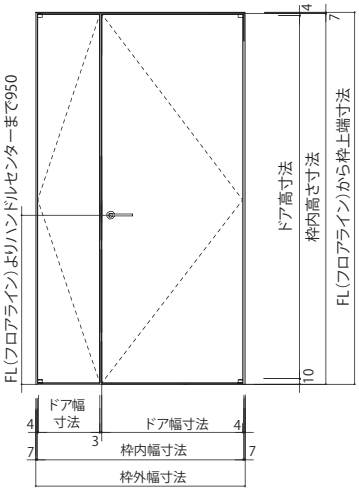
※扉は壁に立てかけて保管しないでください。反りの原因になります。





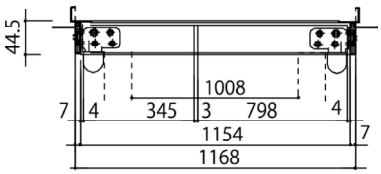
14 寸法図

《正面図》



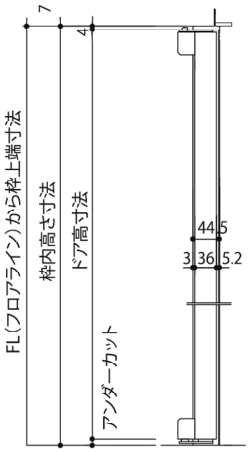
《横断面図》

親子ドア



	親子ドア
	W1168
ドア幅寸法	798/345
枠内幅寸法	1154
枠外幅寸法	1168
有効開口寸法	1008

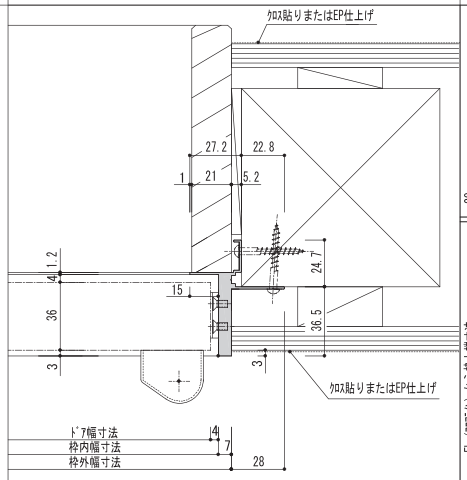
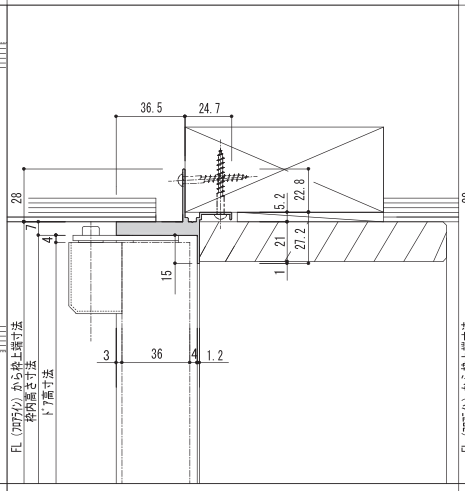
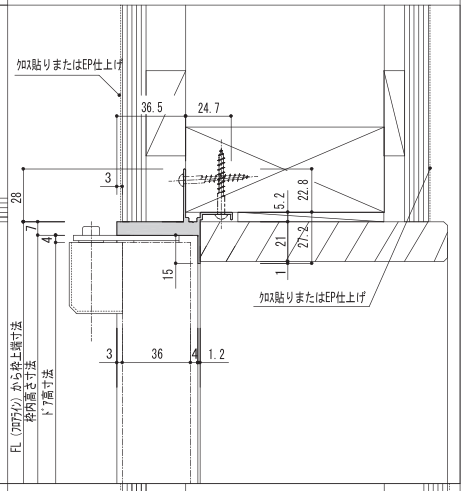
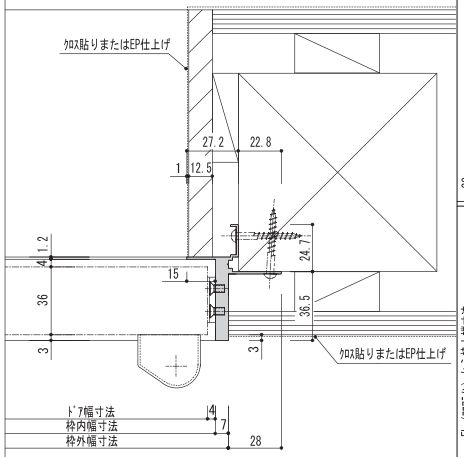
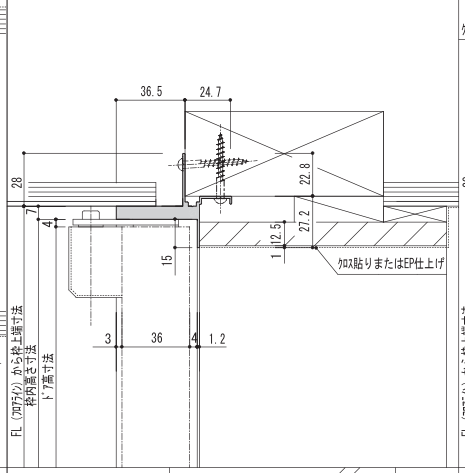
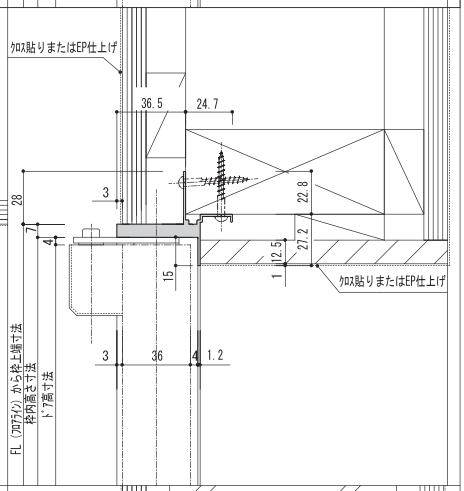
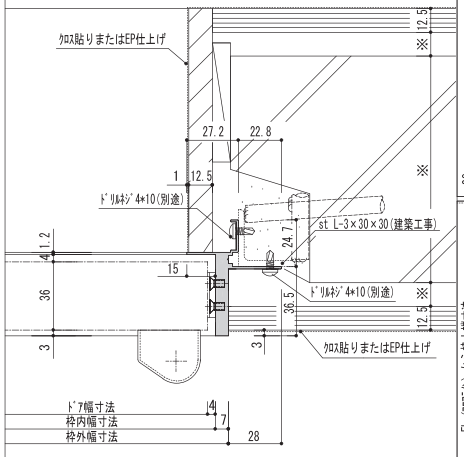
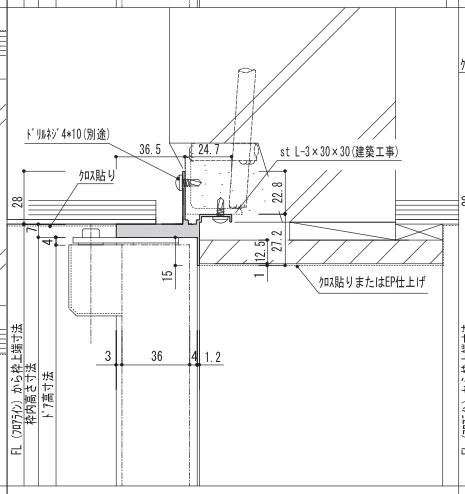
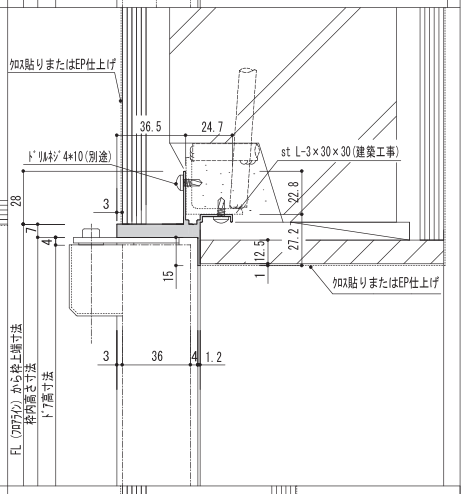
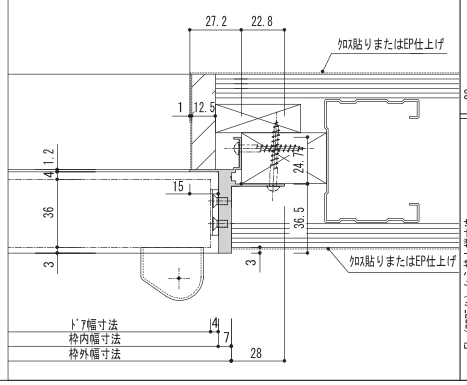
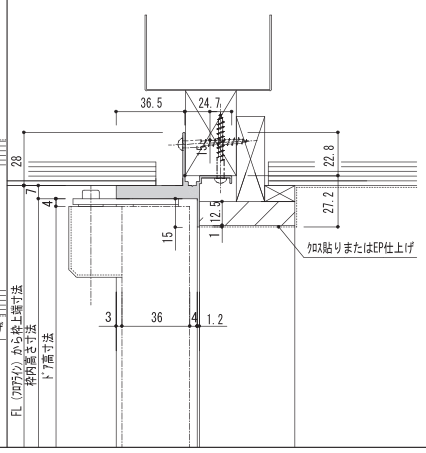
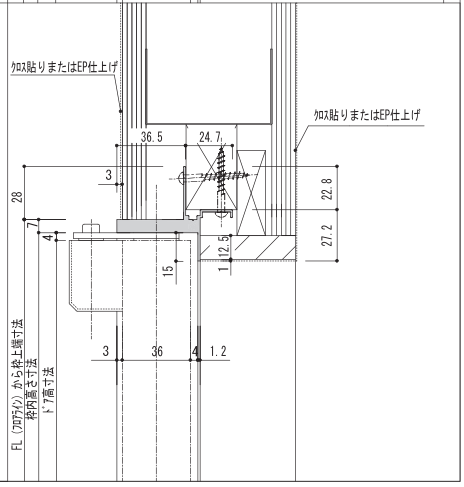
《縦断面図》



※取付有効巾の最少は枠外巾＋11㎜となります。

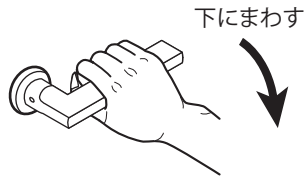
	アンダーカット	H2100	H2400
ドア高寸法	10	2079	2379
	15	2074	2374
枠内高寸法		2093	2393
FL～枠上端		2100	2400

15 アルミ枠納まり参考図

	縦枠納まり図	上部納まり図	
		下がり壁なし	下がり壁あり
標準（木造～内部額縁独立型）納まり			
標準（木造～内部額縁クロス貼り）納まり			
RC 納まり			
LGS 納まり			

16 使用方法

■開ける場合
1．『レバーハンドル』を持つ。
2．『レバーハンドル』を回しながら『扉本体』を押す（引く）。
■閉める場合
1．『レバーハンドル』を持つ。
2．『錠』が『ラッチ受け』に入るまで『扉本体』を押す（引く）。
※「カチッ」と音がする。



17 故障かな?と思ったら

Q：『扉本体』が傾いてきた。
A：この説明書の 11 12 をご覧いただき、扉の調整を行って下さい。
調整をしても状況が改善されない場合、お買い上げの販売店に連絡してください。
Q：『建具』に反りがでてきた。
A：反りについて
木材を原料とする木質材料（合板・MDF・パーティクルボードなど）を加工して作られた内装ドアは、大気中の水分を吸収・放出することで伸縮する特性がある。この大気中の水分の吸収・放出は、内装ドア周辺の温度・湿度などの環境条件の変化に応じて変化に応じて発生するもので自然現象と言える。とくに内装ドアの室内面側と室外面側の環境条件が大きく異なる場合、「反り」という現象が発生することがあります。
《反りの発生を出来るだけ抑える方法》
ご使用の環境や設置場所によって、反りが発生する場合がある。反りの発生をできるかぎり抑える方法として、以下の事柄に注意してください。
※エアコンや暖房器具などを使用になる場合、ドアに直接熱風熱気が当たらないようにする。
※冷暖房や除湿などで、室内外の環境差を極端に大きくしないでください。
※ドアに直接日光が当たる場合、カーテンやすだれで日光を遮る。発生した反りは室内外の環境条件を近づける事によって、小さくなる事があります。
※発生した反りは、室内側と室外側の環境条件を近づける事によって、小さくなる事があります。

18 アフターサービス

《保証について》

下記保証書をご提示ください。
故障した場合記載内容により無料交換いたします。

保証書

品名	ノッポ
保証期間	対象：建具 期間：お買上げ日から1年
お買上げ日	年　月　日
お客様	お名前 ご住所 電　話（　　）
工事店	店　名 電　話（　　）

当社製品はお買上げ日から1年間無料交換いたします。
保証は日本国内において有効です。

保証期間中でも以下の場合は有料交換となります。
●取扱説明書および注意ラベルによらずご使用になり、故障及び損傷した場合。
●建物の設計・施工に起因する場合。
●取付、設置時の不注意または過失による故障及び損傷。
●引渡し後の設置場所の移動、落下などによる故障や損傷。
●不当な修理や改造による故障及び損傷。
●火災、天災、地変、その他の不可効力による故障や損傷。
●建築躯体の強度不足、歪み、劣化、その他本体製品以外の不具合による故障や損傷。

（ご連絡先）　株式会社サンワカンパニー

お客様相談センター　受付時間：土・日・祝日を除く9：00～18：00
TEL：0120-468-838　FAX：0120-382-096

※お客様でご記入をお願いしたします。
（サービスを依頼される際にお役に立ちます）

《廃棄処分について》

廃棄処分の際は必ず専門業者に依頼してください。

19 基本仕様

製品改良のため、仕様・デザインなど、断りなく変更することがありますので、ご了承ください。

品名：ノッポ　親子ドア（アルミ枠タイプ）
用途：一般住宅屋内専用ドア
本体サイズ：高さ：2100㎜・2400㎜
幅：1168㎜
カラーバリエーション：ホワイト（マット）・ナチュラル（木目）・ダーク（木目）
セット内容：扉・枠・取付金物
材質：

	表面	基材	芯材
建具	オレフィレシート	―	MDF・LVL・パティクルボード
枠	陽極酸化塗装複合皮膜	アルミ合金・SPCC・EPDM	―
ガラス	強化ガラス／熱処理ガラス		

原産国：日本

●●● sanwacompany

株式会社サンワカンパニー / SANWA COMPANY LTD.

●お客様相談センター　受付時間：土・日・祝日を除く　9：00～18：00　TEL 0120-468-838　FAX 0120-382-096
●東京ショールーム　受付時間：年中無休（年末年始・夏季休暇は除く）10：00～18：00　TEL 03-5775-4763　FAX 03-5775-4764
●大阪ショールーム　受付時間：年中無休（年末年始・夏季休暇は除く）11：00～19：00　TEL 06-6359-2930　FAX 06-6359-1395
●名古屋ショールーム　受付時間：年中無休（年末年始・夏季休暇は除く）10：00～18：00　TEL 052-935-2217　FAX 052-935-2218